

平成 24 年度「食と農林水産業の地域ブランド協議会」セミナー

『地域ブランディング ～ 次の視点』 議事次第

日 時	: 平成 24 年 11 月 20 日 (火) 13:30～17:00
開 場	: ホテルメトロポリタン山形 4 階大ホール
主 催	: 食と農林水産業の地域ブランド協議会
共 催	: 山形県・やまがた食産業クラスター協議会

<プログラム>

13 : 30 開会

挨拶 やまがた食産業クラスター協議会 事務局長 高橋 武

13 : 35 第 1 部「地域ブランディング～次の視点」

(1) 基調講演

『地域ブランドの現状とその効果～今後向かうべき方向性』

株式会社ブランド総合研究所 代表取締役社長 田中章雄

14 : 05 (2) パネルディスカッション

『地域の特性を活かした農商工連携と売れるモノづくりの成功へのポイント』

(※パネリストのプロフィールは裏面参照ください)

15 : 30 第 2 部「交流会・個別相談会 (地域カフェ)」

16 : 50 閉会

挨拶 山形県農林水産部新農業推進課 6 次産業化推進主査 倉嶋 尚

<配布資料>

1. セミナーご出席者名簿
2. 地域カフェ展示商品一覧
3. 基調講演資料
4. 質問票
5. セミナーアンケート
6. 「食と農林水産業の地域ブランド協議会」入会申込書

パネリストのご紹介

◆東京理科大学専門職大学院 教授 生越由美(おごせ ゆみ)

経済産業省特許庁入庁。同庁特許審査第二部上席総括審査官（室長）を経て、平成 15 年 10 月政策研究大学院大学助教授、平成 17 年東京理科大学大学院 MIP 教授。専門分野は、知財政策、地域ブランドなど。主な著書「食と農林水産の知財戦略」、「社会と知的財産（放送大学テキスト）」など、農林水産分野における知財戦略の第一人者。

◆株式会社カム・ネット 代表取締役社長 木村信一(きむら しんいち)

株式会社ダイエーに入社し、同社にて店舗・フーズライン責任者を経て、本社 SV 本部本社バイヤー・東北地区担当バイヤーを担当。同社にて 24 年間勤務の後、地元（鶴岡）で、観光事業会社社長、グループ商事会社社長、グループ常務取締役を歴任。5 年前（平成 19 年）に、「食を通じた観光誘客」を目的にした株式会社カム・ネットを設立し、現在、全国のスーパー・百貨店・通信販売会社へ山形の食品・食材を流通させている。

◆やまがた食産業クラスター協議会 主任 蔵増由加里(くらます ゆかり)

山形県食品産業協議会にて、20 数年にわたり、山形県内の食品製造業者に対し、新商品開発・販路開拓において公的資金の支援・課題解決に向けてのコーディネートを行う。平成 23 年度より国の 6 次産業化プランナーに就任。

◆東北産直協議会 会長 阿部 高志(あべ たかし)

昭和 40 年生まれ（現在 47 歳）。大学卒業後、大手飲料メーカーの支店長としてその手腕を発揮した。「生まれ育った青森のためにがんばれる事はないか？」と思い、飲料メーカーを退社。地元・青森にて、「企業組合青森産直の会」を設立。関東地方を中心にトラック直送による産直品の販売を行っている。東日本大震災により、東北の農産品に対する危機感を強くし、これまで以上に東北産品の販売に力を入れている。

◆株式会社ブランド総合研究所 代表取締役社長 田中章雄(たなか あきお)

日経 BP 社に入社し、新雑誌の開発・編集や企業ブランドの評価・コンサルティングの事業化を担当。平成 17 年 11 月に地域ブランド戦略を実践するために「ブランド総合研究所」を新たに設立し、代表取締役社長に就任。地域ブランドの提唱者として全国各地で年 100 回以上の講演を行っているほか、農水省・経産省等主催の農商工連携フォーラムのコメントーター等を歴任。平成 20 年 4 月に地域ブランドおよび地域団体商標の普及・啓蒙活動が認められて特許庁「知財功労賞経済産業大臣表彰」を受賞。